

かかったかな？と思ったら・・・
何よりも早めにかかりつけの
医療機関を受診しましょう。
安静・休養・睡眠を十分にとり
水分補給を忘れずに。

病院・診療所名

お子様のいるご家庭へ
インフルエンザって
なあに？



株式会社 **タウンズ**



監修：高崎小児科医院 高崎好生 先生

01

インフルエンザウイルスとは？

インフルエンザウイルスは“かぜ”ウイルスとは言われていますが、他のかぜウイルスとは異なり、感染力が強く、毎年大きな流行をくり返します。この流行は主に冬から春にかけておきますが、地域やシーズンによって変わる場合もあり、夏に流行がみられることもあります。



インフルエンザウイルス
電子顕微鏡写真

京都大学 ウイルス・再生医科学研究所
ウイルス感染研究部門 微細構造ウイルス学分野
教授 野田岳志 先生 提供



インフルエンザウイルスには、様々な種類があります。

インフルエンザウイルスの種類		
	ヒトへの感染	亜型・系統・特徴
A型	◎	H1N1pdm H3N2
B型	◎	山形系統 ビクトリア系統
C型	○	軽症が多い
D型	?	ウシ等で報告あり

A、B、C、Dの4種類の型のウイルスが存在し、主にA型・B型がヒトのあいだで大きな流行をおこしています。A型・B型のウイルスには各々、亜型と系統があるため、1シーズンに2回以上インフルエンザに感染することもあります。インフルエンザに感染すると、突然の38℃以上の高熱と共に咳やのどの痛み、くしゃみ、鼻汁などの主要諸症状に加えて頭痛や筋肉痛、関節痛等の全身症状が見られることが多いですが、迅速検査キットの普及により、熱が低く症状が軽いインフルエンザも見つかるようになりました。またお年寄りや小さなお子さんでは重症化することもあるため、注意が必要です。



02

インフルエンザの 予防

インフルエンザが流行する前に予防接種（インフルエンザワクチンの接種）を受けることが有効です。また、高齢者や慢性疾患がある人は、重症化の防止法としても期待されています。

03

インフルエンザの 診断

インフルエンザを簡単に診断できる迅速検査キットがあります。のどや鼻の材料を用いてA型・B型を鑑別することができます。インフルエンザかどうかの判断は、医師がこのキットの結果と臨床症状や流行等の状況も併せて総合的にを行います。

日常生活でも以下の点に気を付けましょう。

- ◆流行時は 外出を控え、人混みを避けましょう。
- ◆手洗い、うがい、マスクをしましょう。
- ◆栄養バランスの良い食事と十分な睡眠をとりましょう。



04 インフルエンザの 治療

インフルエンザと診断された時には抗インフルエンザ薬が有効です。

のみ薬（経口剤）、吸い込む薬（吸入剤）のほか、点滴注射薬などの数種類があり、体の状況に応じて医師により処方されます。

これらのお薬はインフルエンザにかかっている期間を短くし、症状を軽くします。

他の人にうつさないために…

◆咳をしている人にマスクの着用を促しましょう。

◆鼻汁や痰などを含んだティッシュはビニール袋で密封するか、ふた付きのゴミ箱に捨てましょう。

◆咳やくしゃみの際にはティッシュやハンカチ等で口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけましょう。出来れば1m以上離れることが望ましいです。



インフルエンザにかかった場合は、これらの薬剤以外に、安静、保温、水分補給、バランスの良い食事などが大切です。